

オンライン朝会「SOSカード」6/14

校長講話

おはようございます。今朝は、「SOSカード」のお話をします。もう、2人の先生のサインはもらえたでしょうか？ 今日からは、3人目の先生のところに行ってお話をしてください。

さて、皆さんは、「今、相談したいことがありますか？」と聞かれたら、ほとんどの人は「特にありません」と言うかも知れません。

でも、私たちは、小さな悩みや、辛いことが、あって当たり前です。心がモヤモヤしたり、悲しいことがあったり、嫌なことがあったりするものです。だから、あまり意識していなくても、お家の人や先生、お友達に、「今日こんなことがあったんだよ」とか、「うまくいかないんだよねえ」とか、いろいろなお話をしていると思います。実は、それが相談になっています。

今は、「相談があります」ということにはならなくても、時には、友達にからかわれたり、いじめられたり、すごく辛い思いをすることがあったり、自分は大丈夫だけど友達のことがとても心配になったりするかも知れません。そんな時、悩みが深刻になればなるほど、かえって相談しにくくなるものです。

相談するには、勇気が必要かも知れません。弱音を吐いちゃいけないとか、もっと頑張らなくちゃいけないとか、そう考えてしまうかも知れません。でも、**本当の勇気は、弱音を吐けることです**。心が疲れた時は、頑張らないことも大切です。自分一人で頑張らないで、誰かに相談したり、誰かを頼ったりすることは、勇気がいることかも知れませんが、とても大切なことです。

皆さんは、大人は何でも一人で出来ると思っているかも知れませんが、逆に、大人は、いつもたくさんの人と協力して仕事をしています。一人で出来ることはほとんどありません。皆さんも、学年が進んで、大きくなればなるほど、一人では解決できないことの方が多いものです。だからこそ、**誰かに相談すること、弱音を吐くことが大切です**。それでも出来ない時は、このSOSカードを思い出してください。SOSカードがあれば、「先生あのね…」と言いやすくなります。SOSカードは、いざという時のお守りです。

皆さんは、私たちにとって、一人一人が特別に大切な存在です。皆さんが、何か取り返しのつかないことをしてしまった時、お友達を深く傷つけてしまった時、自分の心が折れそうな時、そんなピンチの時ほど、先生方は皆さんの味方になります。

ピンチの時は、SOSカードを見て、どんな時でも『**先生方は味方だよ**』ということを思い出してください。